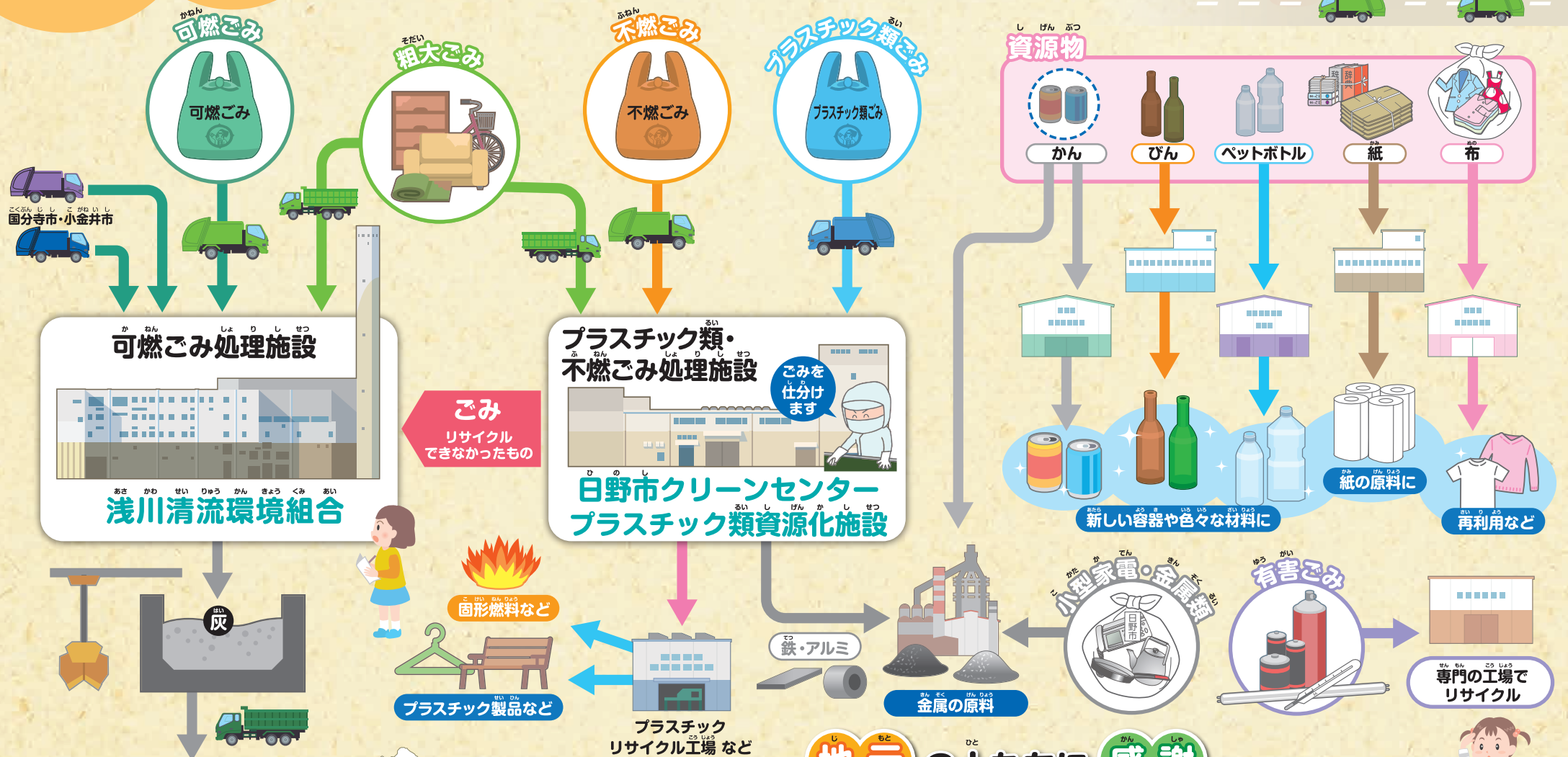
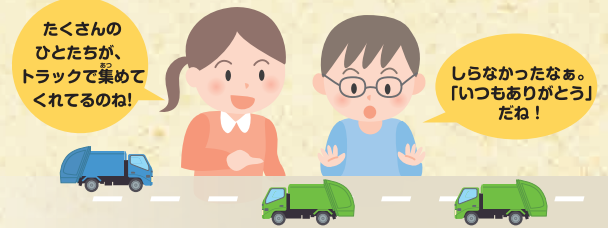


ごみ・資源物のゆくえ

みなさんがおうちから出す、ごみや資源物はどこに行くのでしょうか。下の図を見ながら、一度ぜひおうちのごみ袋などの中身を見て、考えてみましょう。



エコセメント

可燃ごみを燃やした灰は、日野市から約25kmはなれた日の出町のニッ塚処分場にあるエコセメント化施設に運ばれます。以前は埋め立てをしていましたが、今では、灰がセメントに生まれ変わり、歩道や道路の側溝など、色々なところで使われています。



地元の人たちに感謝

灰を運ぶ「エコセメント化」施設は、日の出町に。可燃ごみやプラスチックなどの処理施設は、白野市に。どちらも、とても大きな施設に、毎日たくさんのトラックが出入りして、運び込んだり運び出したりしています。近くに住んでいる方々の理解と協力があるからこそ、いつも私たちの出したごみや資源物が街にあふれることなく、きちんと片付けることができるのです。感謝の気持ちを忘れず、少しでもごみを減らせるようがんばりましょう。

